

海星 11月

薩摩川内市立海星中学校
平成30年11月20日発行

「知恵と心と勇気と家族、そして夢」

校長 瀧上 盛人

なかよし音楽会、神社の秋の例祭での郷土芸能、地域の文化祭と文化の秋は色濃く深まりました。特に第41回文化祭では、15名の生徒と13名の教職員で創り上げたとは思えないほど素晴らしい発表で、多くの方々に感動を届けられたのではないかと思います。生徒一人一人が個性あふれる素晴らしい輝きを見せてくれました。

そんな文化の秋が深まった折、芸術鑑賞教室を実施しました。今回は、劇団ポプラによるミュージカル「オズの魔法使い」で、本校の生徒・職員が出演する場面もあり、校区内の小学校、幼稚園、保護者、地域の方々に来場していただいて、大変盛り上がりしました。多くの来場者が、「滅多に見ることのできない本物のミュージカルを生で見るのができて感動した。」と感想を述べていました。中学生にとっても、出演を通して、表現することの楽しさを味わい、自分の新たな一面を発見するよい機会となったと思います。

さて、ミュージカル「オズの魔法使い」を鑑賞しながら、多くのことを学びました。印象に残った場面をいくつか紹介します。

◎ ドロシーがオズ大王にカンザスに帰りたい理由を言った言葉
「カンザスは何もないところで、あまり好きではありませんでした。でも、この国に来てわかったんです。私のふるさと、何もない、田舎だけど、素朴でいい町です。おじさん、おばさんも私を愛してくれています。」

◎ オズ大王がドロシーに西の魔女退治に行かせるときに言った言葉
「ふるさとに帰りたいという思い。学びたいという思い。愛したいという思い。強くなりたいという思い。お前たちの思いが重くなれば必ず思いは遂げられる。」

◎ オズ大王が脳みそを欲しがっていたカカシに言った言葉
「自分で考え、自分で判断できる立派な脳だ。そのワラの頭には経験から学んだ素晴らしい知識が詰まっているではないか。」

◎ オズ大王が心を欲しがっていたブリキに言った言葉
「君はすでに素晴らしい心を持っている。君のブリキの胸の中には、優しく愛情あふれた素晴らしい心がいっぱい詰まっている。みんな自分の事が分からないんだ。良いものを持っているのに気が付かないんだ。」

◎ オズ大王が勇気を欲しがっていたライオンに言った言葉
「誰だって、危険なことに出会えば怖くなるものだ。本当の勇気とは、その怖さに立ち向かうことだ。乗り越えられるという自信を持つことだ。」

◎ ドロシーが北の魔女に本当にカンザスに帰りたいか聞かれたときに言った言葉
「何もかもが大好きです。だって、私の生まれ育った所ですもの。」

◎ それに対して北の魔女が言った言葉
「どんなに遠くに離れていても、ふるさとは人の心から消えることはない。いつまでも、美しい思い出とともに、心の中に生き続けるのよ。」

私は、これらの場面が、「夢や願いを真剣に追い求めるからこそ、夢や願いは叶う。」「誰にでも可能性がある。また、みんなが力を合わせるからこそ願いが実現する。」「知恵・心・勇気は、どう使うべきか」「家族の愛情」「ふるさととの大切さ」・・・等、「島立ち」をする甕島の子供たちに送るメッセージに聞こえて仕方がありませんでした。

自分の能力や性格に悩み、性格を変えたい自分を変えたいと思いつつも、自分探しと称して引きこもっている人もいます。でも、そんな自分探しは失敗します。カカシは木につながれたまま、ブリキマンはさび付いて動けないまま、臆病ライオンは虚勢をはって強がるままだったら、彼らは変わることはできなかったと思います。自分をもっとこうなりたいと願い、怖いけれど不安だけれど、願いは自分自身の力で叶えるものだと、自分の意思で一歩を踏み出す。敵は来る。傷つきもする。でも、自分には強い思いがある。目標がある。守るべき人もいる。その中で、私たちは本当の自分を探し出し、成長していけるのではないのでしょうか。

第41回 文化祭

11月4日(日)『輝け! 私たちの創像』のテーマのもと第41回文化祭を実施しました。英語スピーチ、学年劇や合奏・合唱ダンス、中期交流学习発表、郷土芸能等多様な内容を先輩が後輩に教え、協力しながら練習に励んできました。テーマにあるよう一人一人が見事に輝く発表となり個々の成長が感じられました。生徒にとっても、本番の緊張感、やり遂げた満足感、達成感を十分に味わえ、大きな自信につながる文化祭になりました。



～保護者・地域の方のアンケートより～

- 演奏がとても良かったです。少人数でもこんなに感動を与えることができるのかとびっくりしました。海星中が本当に一丸となっているのに胸が熱くなりました。
- 3つの郷土芸能素晴らしかったです。先生方の協力・指導力のおかげで素晴らしい内容でした。生徒の真剣な取組に感激。輝いていました。「西郷どん」も最高でした。



芸術鑑賞会「劇団ポプラ」

11月12日(月)芸術鑑賞会、劇団ポプラ「オズの魔法使い」が開催されました。生徒・職員は事前のワークショップで、演技指導や表現力を付けて頂き、実演に臨みました。150人を超える観覧者の前で生徒・職員が、劇団員と一体となり、歌やダンスを披露し、充実した一日を過ごしました。



～生徒の感想より～

- 一人一人がとても雰囲気を作っていて、その方々と一緒に共演させて頂いてとても良い思い出になりました。後から校長先生に劇団員のサインを見せてもらおうと、一人で何役もしていたことがわかり、さらに関心が高まりました。
- 体験するのが初めてだったのでワクワクしました。表現するのは難しかったけど楽しく踊れて良かったです。

ふるさと職場体験学習

社会の一員としての自覚や職業観・勤労観を育成するために2日間にわたって、地域の事業所の協力の下、職場体験学習を実施しました。仕事の大変さや、保護者や地域に「感謝」を感じる良い機会となりました。3年生は3年間で3事業所を6日間体験したことになります。将来の進路選択に役立ててほしいです。



～事業所アンケートより～

- とても礼儀正しく、真面目に取り組んでいました。高齢者やお客の方々とコミュニケーションに悩みながらも、積極的に交流しようとする前向きな姿勢はとても素晴らしかったです。

～各種表彰及び大会結果～

- 第23回トロボロ芸術村コンテスト(書道部門)
 - MBC南日本放送賞 2年 瀧上 彩花さん
 - トロボロ芸術村佳作 1年 村井 彩花さん
- (絵画部門)
 - MBC南日本放送賞 1年 東 老輝さん
 - トロボロ芸術村奨励賞 福田江里加 先生
- 平成30年度 JA 共済作品コンクール(書道の部)
 - 銅賞 2年 瀧上 彩花さん



月	日	曜	主な行事
12	3	月	人権週間～9日
	4	火	生徒朝会 持久走大会前健康診断
	5	水	授業参観 全体・学級PTA 給食試食会
	9	日	助八古道歩こう会
	10	月	甕島の方言に関する講座 家庭学習強調週間
	11	火	全校朝会 避難訓練 学校運営協議会
	14	金	持久走大会③④校時
	15	土	甕島の中学生が集まる交流会
	21	金	終業式 大掃除
	25	火	冬期休業 ～1月7日

